



2020年10月30日

各位

会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ
 代表者名 代表取締役社長 渡邊 壽信
 コード番号 7173 東証第一部
 問合せ先 経営企画部長 安田 信幸
 (TEL 03-6447-5799)

『きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合』の組成について

～エンゲージメント投資で大企業・中堅企業等のニーズにエクイティで対応～

当社子会社のきらぼしキャピタル株式会社（代表取締役社長 陣内 伸夫、以下「きらぼしキャピタル」といいます。）は、本日、きらぼしキャピタルが運営し、当社子会社の株式会社きらぼし銀行（取締役頭取 渡邊 壽信、以下「きらぼし銀行」といいます。）が出資する「きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」といいます。）を組成することを決定しましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、主に産業構造の変化の影響を受けるきらぼし銀行のお客さまの事業モデル再構築、事業再編等のためにエクイティ投資を行います。投資先企業との継続的な対話を通じて経営をサポートするエンゲージメント投資（※）を前提として、様々な助言・提案活動に取り組み、企業価値向上を目指します。

東京圏に幅広い店舗ネットワークを持ち、きめ細やかな金融支援機能・コンサルティング機能の発揮に取り組むきらぼし銀行および当社グループ各社と連携し、本ファンドにて、主にきらぼし銀行とお取引のある上場企業を含む大企業や中堅企業等のお客さまのニーズに対応するとともに、最適なソリューションを提供いたします。

当社グループは、今後もグループのシナジー効果を発揮し、お客さまのあらゆるステージにおける経営課題の解決に取り組むとともに、ファーストコールをいただける金融グループを目指してまいります。

※エンゲージメント投資：投資家の中長期的な視点を持って投資先企業と継続的な対話を行い、持続的な成長と企業価値向上を目指す投資をいいます。

【本ファンドの概要（予定）】

名称	きらぼしキャピタル東京 Sparkle 投資事業有限責任組合
設立	2020年11月上旬
設立形態	投資事業有限責任組合
組成額	100億1,000万円
有限責任組員(LP)	きらぼし銀行 100億円出資
無限責任組員(GP)	きらぼしキャピタル 1,000万円出資
存続期間	10年間（最長2年間の延長可能）
主な投資対象	主としてきらぼし銀行とお取引のある大企業・中堅企業等
主な投資形態	株式出資（普通株式、種類株式）、投資組合等への出資
投資方針	産業構造の変化の影響を受けるきらぼし銀行のお客さまの事業モデル再構築、事業再編等を応援するためにエクイティ投資を行います。投資先企業との継続的な対話を通じて企業価値の向上を図るエンゲージメントを前提とし、様々なサポートを行ってまいります。

*本ファンドは、非連結子会社であるため、当社業績に与える影響はございません。

以上